

特別企画：神奈川県メインバンク動向調査（2021 年）

横浜信金シェア伸長、増加社数は全国 3 位

～シェアトップは 12 年連続の横浜銀行～

はじめに

新型コロナウイルス禍で疲弊した多くの中小企業を支える局面が、資金繰りから企業再編・再生へとシフトするなか、経営再建や事業承継、取引先の新規開拓など、経営の様々な場面で地域金融機関の役割が増している。実質無利子・無担保融資（ゼロゼロ融資）などで地域密着型の金融機関を選択する傾向もあるなか、金利以外の魅力度を高めた金融機関が多様な課題を持つ企業から幅広い支持を得る形で、メインバンクシェアが変化する可能性もある。

帝国データバンク横浜支店では、2021 年 10 月末時点の企業概要データベース「COSMOS2」（約 147 万社収録、特殊法人・個人事業主含む）のうち、神奈川県内企業（約 7 万 2900 社）が「メインバンク」と認識する金融機関を抽出し、集計・分析した。また、一企業に複数のメインがあるケースでは、各企業が最上位として認識している金融機関をメインバンクとして集計した。なお、調査開始は 2010 年 8 月
 [注] 本調査は帝国データバンクが独自に調査・保有する企業概要データベース「COSMOS2」に収録された企業データであるため、各金融機関がメインとして認識する実数と異なる場合がある

調査結果（要旨）

- 神奈川県内企業のメインバンク社数トップは、12 年連続で「横浜銀行」。企業数は 1 万 4952 社となり、県内シェア 20.57%と圧倒的な存在感を誇る。2 位は 3 年連続で「横浜信金」（6578 社）となり、全国での増加社数は 202 社で、全国 3 番目の水準。コロナ禍の「ゼロゼロ融資」など新規企業との接触機会増加などが要因とみられる。
- 業態別に見ると、「信用金庫」のシェア拡大ぶりが際立った。従前から業態別でトップのシェアとなっていたが、前年の 33.53%から 33.91%（前年比 0.38pt 増）に拡大させ、全業態の中で最もシェアを伸ばした。3 メガバンクを含む「都市銀行」（シェア 28.10%、前年比 0.36pt 減）と「地方銀行」（シェア 27.64%、前年比 0.15pt 減）はシェアを落とした
- 業種別では、7 業種すべてで「横浜銀行」が 1 位を独占した
- 売上規模別にみると、年売上高「5000 万円未満」から「50 億円以上」までの各分類で「横浜銀行」のシェアがトップ。年商規模の小さい企業で地元信金の顔ぶれが目立つ一方、規模が大きくなるにつれてメガバンクの存在感が増す傾向が続いた

順位	金融機関	2021年	シェア	前年比
		社数		
		(社)		(pt)
1	横浜	14,952	20.57%	▲ 0.07
2	横浜信金	6,578	9.05%	+0.11
3	三菱UFJ	6,227	8.57%	▲ 0.09
4	みずほ	6,115	8.41%	▲ 0.12
5	三井住友	5,720	7.87%	▲ 0.10

1. 神奈川県メインバンク社数 上位 20 行

神奈川県内企業のメインバンク社数トップは、2021 年も「横浜銀行」となった。企業数は 1 万 4952 社となり、前年（2020 年 12 月）からの増加社数も 214 社でトップ。県内シェアは 20.57%と前年から 0.07pt マイナスとなったものの、引き続き圧倒的な存在感を誇る。神奈川県以外も含めた全国でみると 1 万 6387 社（シェア 1.13%）で前年から 197 社増加し、全体では「静岡銀行」（1 万 6745 社、シェア 1.15%）に次ぐ 12 位となった。

2 位は「横浜信金」の 6578 社（シェア 9.05%）。2019 年に初めて 2 位となってから 3 年連続で、シェア増加率＝前年比 0.11pt 増は、社数上位 20 行の中で 2 番目の水準となる。全国でみると 6721 社で前年から 202 社増加し、増加社数は「八十二銀行」（前年比 228 社増）、「福岡銀行」（同 224 社増）に次いで全国で 3 番目。コロナ禍の「ゼロゼロ融資」などでの新規企業との接触機会増加や、付随する手厚いサポートなどが要因とみられる。

3 位から 5 位は、メガバンク 3 行が名を連ねた。順位に変動はないものの、いずれもシェアを 0.1pt 前後落とした。

6 位は「川崎信金」の 5351 社（シェア 7.36%、前年比 0.09pt 増）。上位 20 行で唯一順位が変動したのは 8 位と 9 位で、「湘南信金」（2493 社）が 8 位に浮上。シェア増加率＝前年比 0.13pt 増は、社数上位 20 行の中でトップとなった。

順位	金融機関	2021年			順位	2020年			順位	2019年	
		社数	シェア	前年比		社数	シェア	前年比		社数	シェア
		(社)		(pt)		(社)		(pt)		(社)	
1	横浜	14,952	20.57%	▲ 0.07	1	14,738	20.64%	+0.01	1	14,853	20.63%
2	横浜信金	6,578	9.05%	+0.11	2	6,382	8.94%	+0.09	2	6,373	8.85%
3	三菱UFJ	6,227	8.57%	▲ 0.09	3	6,184	8.66%	▲ 0.12	3	6,319	8.78%
4	みずほ	6,115	8.41%	▲ 0.12	4	6,092	8.53%	+0.04	4	6,113	8.49%
5	三井住友	5,720	7.87%	▲ 0.10	5	5,689	7.97%	▲ 0.09	5	5,801	8.06%
6	川崎信金	5,351	7.36%	+0.09	6	5,189	7.27%	+0.02	6	5,217	7.25%
7	きらぼし	2,917	4.01%	▲ 0.04	7	2,891	4.05%	+0.05	7	2,879	4.00%
8 ↑	湘南信金	2,493	3.43%	+0.13	9	2,355	3.30%	±0.00	9	2,372	3.30%
9 ↓	かながわ信金	2,437	3.35%	+0.04	8	2,362	3.31%	▲ 0.02	8	2,396	3.33%
10	りそな	2,341	3.22%	▲ 0.05	10	2,335	3.27%	▲ 0.02	10	2,368	3.29%
11	城南信金	1,931	2.66%	±0.00	11	1,897	2.66%	▲ 0.01	11	1,919	2.67%
12	さがみ信金	1,808	2.49%	+0.02	12	1,762	2.47%	+0.04	12	1,751	2.43%
13	平塚信金	1,502	2.07%	▲ 0.01	13	1,485	2.08%	+0.04	13	1,466	2.04%
14	神奈川	1,293	1.78%	+0.03	14	1,252	1.75%	▲ 0.01	14	1,265	1.76%
15	スルガ	1,135	1.56%	▲ 0.07	15	1,162	1.63%	▲ 0.01	15	1,184	1.64%
16	静岡中央	733	1.01%	+0.02	16	707	0.99%	+0.03	17	690	0.96%
17	静岡	676	0.93%	▲ 0.02	17	675	0.95%	▲ 0.01	16	692	0.96%
18	中栄信金	583	0.80%	+0.02	18	558	0.78%	+0.03	19	543	0.75%
19	中南信金	563	0.77%	±0.00	19	553	0.77%	+0.01	18	545	0.76%
20	芝信金	394	0.54%	▲ 0.02	20	398	0.56%	±0.00	20	402	0.56%

2. 業態別

業態別に見ると、3メガバンクを含む「都市銀行」は28.10%（前年比0.36pt減）と大きくシェアを落とした。「地方銀行」も27.64%（同0.15pt減）と、1pt以上の減少となった。「第二地方銀行」のシェアは3.42%（同0.02pt増）となっている。

他方で、昨年に引き続き「信用金庫」のシェアは大きく拡大した。従前から業態別でトップのシェアとなっていたが、前年の33.53%から33.91%と前年比0.38ptの大幅増となり、全業態の中で最もシェアを伸ばしている。その他、ネット銀行（0.20%、同0.04pt増）もシェアを伸ばしている。

調査年	地方銀行	信用金庫	都市銀行 (メガバンク)	第二地方銀行	信用組合	農協
2019	27.77	33.30	28.65	3.38	0.52	1.18
2020	27.79	33.53	28.46	3.40	0.52	1.16
2021	27.64	33.91	28.10	3.42	0.53	1.15
前年比	▲ 0.15	+0.38	▲ 0.36	+0.02	+0.01	▲ 0.01

調査年	政府系 金融機関	ネット銀行	漁協	信託銀行	労働金庫	外国銀行
						(%)
2019	0.53	0.15	0.00	0.11	0.04	0.04
2020	0.53	0.16	0.00	0.10	0.05	0.04
2021	0.53	0.20	0.00	0.10	0.05	0.04
前年比	±0.00	+0.04	±0.00	±0.00	±0.00	±0.00

3. 業種別

業種別でみると、主要 7 業種すべてで「横浜銀行」が 1 位独占を維持した。

第 2 位は「卸売業」「小売業」「サービス業」の 3 業種で「三菱UFJ 銀行」となった。「横浜信金」は製造業で浮上し、「建設業」「運輸・通信業」と合わせて 3 業種となった。「不動産業」は「三井住友銀行」が順位を維持した。

建設業					製造業				
順位	金融機関	2021年 社数	シェア	前年比	順位	金融機関	2021年 社数	シェア	前年比
		(社)	(pt)				(社)	(pt)	
1	横浜	5,294	20.25%	▲ 0.08	1	横浜	1,218	17.93%	+0.05
2	横浜信金	3,064	11.72%	+0.10	2	横浜信金	698	10.28%	+0.15
3	川崎信金	2,646	10.12%	+0.17	3	三菱UFJ	687	10.11%	▲ 0.12
4	みずほ	1,769	6.77%	▲ 0.07	4	みずほ	611	8.99%	▲ 0.11
5	三井住友	1,530	5.85%	▲ 0.14	5	三井住友	544	8.01%	▲ 0.11
6	三菱UFJ	1,448	5.54%	▲ 0.14	6	川崎信金	529	7.79%	+0.15
7	きらぼし	1,295	4.95%	▲ 0.05	7	きらぼし	387	5.70%	+0.08
8	湘南信金	1,094	4.19%	+0.15	8	城南信金	324	4.77%	▲ 0.15
9	かながわ信金	1,044	3.99%	+0.06	9	りそな	255	3.75%	▲ 0.07
10	さがみ信金	845	3.23%	+0.08	10	かながわ信金	167	2.46%	+0.10
10					10				

卸売業					小売業				
順位	金融機関	2021年 社数	シェア	前年比	順位	金融機関	2021年 社数	シェア	前年比
		(社)	(pt)				(社)	(pt)	
1	横浜	1,383	19.35%	▲ 0.02	1	横浜	1,391	21.50%	▲ 0.13
2	三菱UFJ	915	12.80%	▲ 0.19	2	三菱UFJ	545	8.42%	+0.18
3	みずほ	824	11.53%	±0.00	3	三井住友	522	8.07%	▲ 0.03
4	三井住友	756	10.58%	▲ 0.19	4	みずほ	494	7.64%	▲ 0.18
5	横浜信金	668	9.35%	+0.17	5	横浜信金	481	7.44%	+0.18
6	川崎信金	391	5.47%	+0.23	6	川崎信金	358	5.53%	±0.00
7	りそな	267	3.74%	▲ 0.02	7	かながわ信金	309	4.78%	+0.03
8	きらぼし	259	3.62%	▲ 0.01	8	湘南信金	297	4.59%	+0.16
9	城南信金	217	3.04%	+0.03	9	きらぼし	245	3.79%	▲ 0.04
10	かながわ信金	197	2.76%	+0.03	10	さがみ信金	230	3.56%	▲ 0.10
10					10				

運輸・通信業					サービス業				
順位	金融機関	2021年 社数	シェア	前年比	順位	金融機関	2021年 社数	シェア	前年比
		(社)	(pt)				(社)	(pt)	
1	横浜	491	22.51%	▲ 0.03	1	横浜	3,610	21.76%	▲ 0.22
2	横浜信金	242	11.10%	+0.53	2	三菱UFJ	1,796	10.83%	+0.04
3	みずほ	205	9.40%	+0.13	3	みずほ	1,654	9.97%	▲ 0.21
4	三井住友	198	9.08%	▲ 0.56	4	三井住友	1,520	9.16%	+0.11
5	三菱UFJ	193	8.85%	▲ 0.23	5	横浜信金	1,053	6.35%	+0.09
6	川崎信金	107	4.91%	+0.30	6	川崎信金	818	4.93%	±0.00
7	きらぼし	82	3.76%	▲ 0.11	7	りそな	504	3.04%	▲ 0.07
8	かながわ信金	75	3.44%	+0.09	8	きらぼし	416	2.51%	±0.00
8	りそな	75	3.44%	▲ 0.01	9	湘南信金	402	2.42%	+0.09
10	城南信金	61	2.80%	▲ 0.04	10	かながわ信金	374	2.25%	▲ 0.04
10					10				

不動産業					その他産業				
順位	金融機関	2021年 社数	シェア	前年比	順位	金融機関	2021年 社数	シェア	前年比
		(社)	(pt)				(社)	(pt)	
1	横浜	1,395	20.78%	+0.04	1	横浜	170	25.99%	+0.63
2	三井住友	592	8.82%	▲ 0.20	2	三菱UFJ	69	10.55%	▲ 0.04
3	三菱UFJ	574	8.55%	▲ 0.22	3	三井住友	58	8.87%	▲ 0.28
4	みずほ	500	7.45%	▲ 0.13	3	みずほ	58	8.87%	▲ 0.28
5	川崎信金	486	7.24%	▲ 0.17	5	横浜信金	28	4.28%	+0.59
6	湘南信金	393	5.85%	+0.32	6	さがみ信金	20	3.06%	+0.17
7	横浜信金	344	5.12%	▲ 0.10	7	りそな	19	2.91%	+0.02
8	りそな	261	3.89%	▲ 0.03	8	スルガ	17	2.60%	+0.03
9	かながわ信金	259	3.86%	+0.15	9	川崎信金	16	2.45%	▲ 0.44
10	きらぼし	223	3.32%	▲ 0.12	10	湘南信金	14	2.14%	+0.21
10					10				

4. 売上規模別

売上規模別にみると、すべての分類で「横浜銀行」のシェアがトップとなった。

「横浜信金」は「5000 万-1 億円未満」と「1-5 億円未満」で 2 位となったほか、「5000 万円未満」で 3 位に浮上した。また、「5000 万円未満」と「5-10 億円未満」では「三菱UFJ」が、「10-50 億円未満」と「50 億円以上」では「みずほ銀行」が、それぞれ 2 位に入った。

総じて、年商規模の小さい企業のメインバンクで、「横浜信金」「川崎信金」といった地元信金の顔ぶれが目立つ一方、規模が大きくなるにつれてメガバンクの存在感が増す傾向が続いた。

5000万円未満				2021年				2020年				5000万-1億円未満				2021年				2020年			
順位	金融機関	社数	シェア 前年比	順位	社数	シェア 前年比	順位	金融機関	社数	シェア 前年比	順位	社数	シェア 前年比	順位	社数	シェア 前年比	順位	社数	シェア 前年比				
		(社)	(pt)		(社)	(pt)			(社)	(pt)		(社)	(pt)		(社)	(pt)		(社)	(pt)				
1	横浜	5,571	20.08% ▲ 0.22	1	5,193	20.30% ▲ 0.09	1	横浜	2,621	19.26% ▲ 0.34	1	2,576	19.60% ▲ 0.21										
2	三菱UFJ	2,298	8.28% ▲ 0.13	2	2,152	8.41% ▲ 0.03	2	横浜信金	1,327	9.75% +0.14	2	1,263	9.61% ▲ 0.16										
3	横浜信金	2,245	8.09% +0.30	4	1,993	7.79% +0.14	3	川崎信金	1,170	8.60% ▲ 0.05	3	1,136	8.65% +0.14										
4	みずほ	2,218	7.99% ▲ 0.01	3	2,046	8.00% +0.10	4	三菱UFJ	1,028	7.56% ▲ 0.18	4	1,017	7.74% +0.07										
5	川崎信金	2,056	7.41% +0.17	5	1,851	7.24% ▲ 0.05	5	みずほ	995	7.31% ▲ 0.13	5	978	7.44% +0.02										
6	三井住友	1,989	7.17% ▲ 0.01	6	1,836	7.18% ▲ 0.11	6	三井住友	967	7.11% ▲ 0.04	6	940	7.15% +0.11										
7	きらぼし	1,166	4.20% ▲ 0.05	7	1,086	4.25% ▲ 0.01	7	きらぼし	571	4.20% ▲ 0.04	7	557	4.24% +0.04										
8	湘南信金	1,076	3.88% +0.08	8	971	3.80% +0.04	8	かながわ信金	520	3.82% +0.01	8	501	3.81% +0.05										
9	かながわ信金	963	3.47% +0.01	9	886	3.46% ▲ 0.08	9	湘南信金	503	3.70% +0.28	9	450	3.42% ▲ 0.09										
10	りそな	842	3.03% ▲ 0.14	10	810	3.17% ▲ 0.01	10	りそな	423	3.11% +0.06	10	401	3.05% ±0.00										

1-5億円未満				2021年				2020年				5-10億円未満				2021年				2020年			
順位	金融機関	社数	シェア 前年比	順位	社数	シェア 前年比	順位	金融機関	社数	シェア 前年比	順位	社数	シェア 前年比	順位	社数	シェア 前年比	順位	社数	シェア 前年比				
		(社)	(pt)		(社)	(pt)			(社)	(pt)		(社)	(pt)		(社)	(pt)		(社)	(pt)				
1	横浜	4,207	19.69% +0.29	1	4,345	19.40% +0.37	1	横浜	1,002	24.11% +0.50	1	1,041	23.61% ▲ 0.72										
2	横浜信金	2,329	10.90% +0.16	2	2,405	10.74% +0.13	2	三菱UFJ	408	9.82% ▲ 0.41	2	451	10.23% +0.49										
3	川崎信金	1,708	7.99% +0.13	4	1,760	7.86% +0.04	3	横浜信金	404	9.72% ▲ 0.40	3	446	10.12% +0.47										
4	三井住友	1,701	7.96% +0.03	3	1,776	7.93% ▲ 0.23	4	みずほ	391	9.41% +0.50	5	393	8.91% ▲ 0.47										
5	三菱UFJ	1,676	7.84% +0.13	6	1,726	7.71% ▲ 0.35	5	三井住友	378	9.10% ▲ 0.43	4	420	9.53% +0.24										
6	みずほ	1,603	7.50% ▲ 0.31	5	1,749	7.81% ▲ 0.03	6	川崎信金	257	6.18% ▲ 0.22	6	282	6.40% ▲ 0.10										
7	きらぼし	913	4.27% ▲ 0.03	7	964	4.30% +0.09	7	りそな	160	3.85% +0.08	7	166	3.77% +0.07										
8	かながわ信金	752	3.52% +0.07	8	772	3.45% ±0.00	8	きらぼし	149	3.59% ▲ 0.18	7	166	3.77% +0.32										
9	湘南信金	695	3.25% +0.05	11	716	3.20% +0.12	9	かながわ信金	123	2.96% +0.15	9	124	2.81% +0.01										
10	城南信金	689	3.22% ▲ 0.05	9	733	3.27% +3.27	10	城南信金	99	2.38% +0.27	11	93	2.11% ▲ 0.06										

10-50億円未満				2021年				2020年				50億円以上				2021年				2020年			
順位	金融機関	社数	シェア 前年比	順位	社数	シェア 前年比	順位	金融機関	社数	シェア 前年比	順位	社数	シェア 前年比	順位	社数	シェア 前年比	順位	社数	シェア 前年比				
		(社)	(pt)		(社)	(pt)			(社)	(pt)		(社)	(pt)		(社)	(pt)		(社)	(pt)				
1	横浜	1,144	28.50% +0.40	1	1,179	28.10% ▲ 0.29	1	横浜	314	24.04% ▲ 0.44	1	332	24.48% +0.88										
2	みずほ	563	14.03% +0.21	2	580	13.82% +0.67	2	みずほ	309	23.66% +0.06	2	320	23.60% ▲ 0.65										
3	三菱UFJ	532	13.25% ▲ 0.02	3	557	13.27% ▲ 0.64	3	三菱UFJ	250	19.14% +0.56	3	252	18.58% ▲ 0.43										
4	三井住友	436	10.86% ▲ 0.06	4	458	10.92% ▲ 0.48	4	三井住友	216	16.54% ▲ 0.57	4	232	17.11% +0.43										
5	横浜信金	223	5.56% ▲ 0.16	5	240	5.72% +0.32	5	りそな	49	3.75% +0.36	5	46	3.39% +0.33										
6	りそな	171	4.26% ▲ 0.03	6	180	4.29% ▲ 0.11	6	横浜信金	19	1.45% +0.27	6	16	1.18% ▲ 0.20										
7	川崎信金	127	3.16% +0.04	7	131	3.12% +0.20	7	川崎信金	10	0.77% ▲ 0.19	7	13	0.96% +0.09										
8	きらぼし	95	2.37% ▲ 0.01	8	100	2.38% ▲ 0.01	8	湘南信金	9	0.69% ▲ 0.19	8	12	0.88% ▲ 0.07										
9	商工中金	93	2.32% +0.03	10	96	2.29% +0.02	9	商工中金	7	0.54% ▲ 0.12	9	9	0.66% ▲ 0.29										
10	湘南信金	88	2.19% ▲ 0.12	9	97	2.31% +0.06	9	きらぼし	7	0.54% +0.10	10	6	0.44% ±0.00										

5. 今後の見通し

地方経済を支える地域金融機関では、長引く日銀の超低金利政策、人口減少、地場産業の衰退による融資先の減少など、コロナ禍前から厳しい経営環境を余儀なくされてきた。こうしたなか、コロナ禍で一段と疲弊した中小企業を支えるための資金繰りニーズに対して、十分に対応可能な経営基盤の強化にも同時に迫られている。さらには、中小企業の後継者問題やデジタル変革（DX）、脱炭素への取り組みをはじめ、中小企業単独では解決が難しい複雑な経営課題への対応といった、融資先企業から求められる役割も多様化している。こうした新しい企業ニーズを捉えた金融サービスの提供が、コロナ後における「メインバンク」として企業から選択される一つの判断材料にもなりそうだ。

こうしたなか、2021 年 7 月に施行された改正金融機能強化法による動向は大きく注目されよう。同法は時限立法ながら、地域金融機関の統合・合併に伴う必要経費を国が一部負担するもので、30 億円を上限としてシステム統合などによる費用も対象に含まれる点がポイントとなる。金融機関同士の統合は店舗統廃合などのコスト削減メリットはありつつも、勘定系システム開発などを中心に多額の投資負担が生じるデメリットもある。

もっとも、経営統合では金融機関側で組織のスリム化が図れる半面、借り手からは手数料の引き上げや店舗整理に伴う利便性悪化、競争低下による融資への悪影響を心配する声も少なくない。コロナ後の地方経済下支えが至上命題にある地域金融機関では、経営統合や事業・資本提携などの形に捉われることなく、事業性評価など融資先企業のニーズに沿った支援を持続的に展開できる経営基盤の強化が引き続き求められる。

【内容に関する問い合わせ先】

株式会社帝国データバンク 横浜支店情報部
担当：橋本 伊織 iori.hashimoto@mail.tdb.co.jp
TEL 045-641-0380 FAX 045-641-0350

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。

当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。